

## 【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年 1月24日

【会社名】 アキュセラ・インク  
(Acucela Inc.)

【代表者の役職氏名】 窪田 良  
会長、社長兼最高経営責任者 (Chairman, President and CEO)

【本店の所在の場所】 アメリカ合衆国、98101ワシントン州、シアトル市、  
セカンド・アベニュー1301、スイート1900  
(1301 Second Avenue, Suite 1900  
Seattle, WA 98101, U.S.A.)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 高橋 謙

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区六本木一丁目 9番10号  
アークヒルズ仙石山森タワー  
ベーカー&マッケンジー法律事務所  
(外国法共同事業)

【電話番号】 (03) 6271-9900

【事務連絡者氏名】 弁護士 西田 武  
弁護士 原田 優美

【連絡場所】 東京都港区六本木一丁目 9番10号  
アークヒルズ仙石山森タワー  
ベーカー&マッケンジー法律事務所  
(外国法共同事業)

【電話番号】 (03) 6271-9900

【届出の対象とした募集(売出) 普通株式  
有価証券の種類】

【届出の対象とした募集(売出) 募集金額(ブックビルディング方式による募集)  
金額】 15,870,000,000円(注)  
売出金額(オーバーアロットメントによる売出し)  
2,380,500,000円(注)

(注)募集金額および売出金額は、有価証券届出書の訂正届出書提出時における見込  
額であります。

【安定操作に関する事項】 該当なし

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
東京都中央区日本橋兜町 2番 1号

## 1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成25年12月27日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集の条件および募集に関し必要な事項を平成26年1月22日(米国西海岸標準時間)開催の取締役会において決定し、ならびにオーバーアロットメントによる売出しの条件および売出しに関し必要な事項が決定したためこれらに関連する事項を訂正し、また、「第二部 企業情報」の記載内容の一部を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

## 2 【訂正事項】

訂正を要する箇所および訂正した箇所には、下線を付して表示しております。

## 第一部【証券情報】

### 第1【募集要項】

(訂正前)

#### 1【株式の募集】

##### (1)【新規発行株式】

記名・無記名の別、額面・ 無額面の別及び種類	発行数	内容
記名式無額面普通株式	9,200,000株 (注2)	権利内容に何ら限定のない、当社における標準となる株式であります。

(注1) 2013年12月26日(米国西海岸標準時間)開催の取締役会により発行が決議されております。

(注2) 発行数については2014年1月23日に変更される可能性があります。

(注3) 本募集に関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容につきましては「第2 売出要項 - 募集又は売出しに関する特別記載事項」をご参照ください。

(注4) 別段の記載がある場合を除き、本「第一部 証券情報」において記載された日付は、日本時間を指すものとします。

##### (2)【募集の方法及び条件】

###### 【募集の方法】

募集の形態	発行数	発行価額の総額	資本組入額の総額
募集株式 (ブックビルディング方式)	9,200,000株	15,180,000,000円	13,689,700,000円

(注1) 全株式を引受人の買取引受けにより募集します。2014年2月3日に決定される予定の引受価額にて当社と元引受契約を締結する予定の下記「(3) 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者(以下、本「第1 募集要項」において「引受人」といいます。)は買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価格(発行価格)で本募集を行います。引受人は払込期日(下記「募集の条件」をご参照ください。)までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。なお、本募集は、東京証券取引所の有価証券上場規程施行規則に定めるブックビルディングにより投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定いたします。

(注2) 上記発行価額の総額は、上記発行数に基づき、発行価格を本有価証券届出書提出時における想定発行価格(1,650円)と仮定して計算した見込額であります。本募集における最終的な発行価格および発行価額の総額はブックビルディングの結果を勘案して2014年2月3日(以下「発行価格決定日」といいます。)に決定される予定であります。

(注3) 発行価額の総額は引受人が日本円にて受領しますが、引受価額の総額は引受人から当社に対し米ドルにて支払われます。その際の日本円から米ドルへの換算は、2014年2月6日現在の米ドル・日本円の為替レートにより決定される予定であります。

(注4) 当社は、2013年12月17日(米国東部標準時間)、米国証券取引委員会(以下「SEC」といいます。)に対し、当社株式についてForm S-1による登録を行っておりますが、米国内において当社株式を募集しまたは売出す予定はありません。

(注5) 払込金額の総額から発行諸費用を差引いた差引手取金全額が資本に組入れられる予定です。上記の資本組入額の総額は、上記発行数に基づき、発行価格を本有価証券届出書提出時における想定発行価額1株当たり1,650円と仮定して計算された見込額です。

(注6) 本募集にあたっては、需要状況を勘案し、本募集とは別に1,380,000株を上限として、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が当社株主より借入れる当社普通株式の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。)を追加的に行う場合があります。

## 【募集の条件】

額面・無額面の別	発行価格	資本 組入額	申込株数 単位	申込期間	申込 証拠金	払込期日
無額面	(未定) (注1)	(未定)	100株	自2014年 2月4日 至2014年 2月7日	(未定) (注2)	2014年 2月10日 (米国西海 岸標準時 間)

(注1) 発行価格はブックビルディング方式により決定いたします。

発行価格は2014年1月23日に仮条件を決定し、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を勘案したうえで、発行価格決定日に発行価額と同時に決定する予定であります。仮条件は、事業内容、経営成績および財政状態、事業内容等の類似性が高い公開会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見その他を勘案して決定する予定であります。需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的として、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

(注2) 申込証拠金は発行価格と同一の金額とし、利息は付しません。申込証拠金のうち引受価額相当額は、払込期日に新株式払込金に振替充当いたします。

(注3) 株式受渡期日は2014年2月13日(木)(以下「上場(売買開始)日」という。)の予定であります。株券はディポジトリートラスト・カンパニー(The Depository Trust Company)に開設された株式会社証券保管振替機構勘定に一括して預託され、上場(売買開始)日から売買を行うことができます。

(注4) 申込みは、申込期間内に下記申込取扱場所へ申込証拠金を添えて行います。

(注5) 申込みおよび払込みはすべて、当社普通株式の各申込人が下記「(3) 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者のいずれかに開設する外国証券取引口座に適用される外国証券取引口座約款または総合証券取引約款に従ってなされます。かかる外国証券取引口座を開設していない各投資家は、事前にこれを開設しなければなりません。

(注6) 申込みに先立ち、2014年1月27日から2014年1月31日までの間で引受人に対して、当該仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。当該需要の申告は変更または撤回することが可能であります。

販売に当たりましては、東京証券取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。

引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針および社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については引受人の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認ください。

## 【申込取扱場所】

下記「(3) 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者の日本国内にある本支店および営業所で申込みの取扱いをいたします。

## 【払込取扱場所】

店 名	所 在 地
Wells Fargo & Company San Francisco, California	420 Montgomery Street San Francisco, CA 94104

## (3) 【株式の引受け】

引受人の氏名又は名称	住 所	引受株式数	引受けの条件

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	(未定)	1 買取引受けによりま す。 2 引受手数料は支払われ ません。ただし、発行 価格と引受価額との差額 の総額は引受人の手取金 となります。
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号		
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号		
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号		
SMBC日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号		
計	-	9,200,000株	-

(注1) 2014年1月23日に各引受人の引受株式数が決定される予定であります。

(注2) 上記引受人と発行価格決定日に元引受契約を締結する予定であります。

(中略)

## 8【新規発行による手取金の使途】

### (1)【新規発行による手取金の額】

払込金額の総額	発行諸費用の概算額	差引手取概算額
13,889,700,000円	200,000,000円	13,689,700,000円

(注1) 払込金額の総額は、引受価額の総額であり、発行価格を本有価証券届出書提出時における想定発行価格(1,650円)と仮定して計算した見込額であります。

(注2) 払込金額の総額は、引受人から当社に対し米ドルにて支払われます。その際の日本円から米ドルへの換算は、2014年2月6日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により決定される予定であります。

### (2)【手取金の使途】

上記差引手取金概算額のうち、2014年以降3年間の予算において約37.0億円をセールス&マーケティング部門設立資金、約38.3億円をエミクススタ塩酸塩等の欧州における研究開発資金、約15.0億円を視覚サイクルモジュレーター研究開発資金、約12.0億円をその他の研究開発資金、約34.6億円を設備費、器具・備品購入費その他の運転資金に充当する予定です。

(注：各項目の計数は少数点第2位を四捨五入しております。そのため合計は差引手取金概算額と必ずしも一致しません。)

(訂正後)

## 1【株式の募集】

### (1)【新規発行株式】

記名・無記名の別、額面・無額面の別及び種類	発行数	内容
記名式無額面普通株式	9,200,000株	権利内容に何ら限定のない、当社における標準となる株式であります。

(注1) 2013年12月26日(米国西海岸標準時間)開催の取締役会により発行が決議されております。

(注2) 本募集に関連して、ロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容につきましては「第2 売出要項 - 募集又は売出しに関する特別記載事項」をご参照ください。

(注3) 別段の記載がある場合を除き、本「第一部 証券情報」において記載された日付は、日本時間を指すものとします。

### (2)【募集の方法及び条件】

## 【募集の方法】

募集の形態	発行数	発行価額の総額	資本組入額の総額
募集株式 (ブックビルディング方式)	9,200,000株	15,870,000,000円	14,321,050,000円

- (注1) 全株式を引受人の買取引受けにより募集します。2014年2月3日に決定される予定の引受価額にて当社と元引受契約を締結する予定の下記「(3)株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者(以下、本「第1募集要項」において「引受人」といいます。)は買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価格(発行価格)で本募集を行います。引受人は払込期日(下記「募集の条件」をご参照ください。)までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。なお、本募集は、東京証券取引所の有価証券上場規程施行規則に定めるブックビルディングにより投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定いたします。
- (注2) 上記発行価額の総額は、上記発行数に基づき、発行価格を仮条件(1,650円~1,800円)の平均価格(1,725円)として計算した見込額であります。本募集における最終的な発行価格および発行価額の総額はブックビルディングの結果を勘案して2014年2月3日(以下「発行価格決定日」といいます。)に決定される予定であります。
- (注3) 発行価額の総額は引受人が日本円にて受領しますが、発行価額の総額から引受手数料相当額を控除した引受価額の総額は引受人から当社に対し米ドルにて支払われます。その際の日本円から米ドルへの換算は、2014年2月6日現在の米ドル・日本円の為替レートにより決定される予定であります。
- (注4) 当社は、2013年12月17日(米国東部標準時間)、米国証券取引委員会(以下「SEC」といいます。)に対し、当社株式についてForm S-1による登録を行っており、2013年12月30日(米国東部標準時間)に訂正登録を行っておりますが、米国内において当社株式を募集または売出す予定はありません。
- (注5) 払込金額の総額から発行諸費用を差引いた差引手取金全額が資本に組入れられる予定です。上記の資本組入額の総額は、上記発行数に基づき、発行価格を仮条件(1,650円~1,800円)の平均価格(1,725円)として計算された見込額です。
- (注6) 本募集にあたっては、需要状況を勘案し、本募集とは別に1,380,000株を上限として、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が当社株主より借入れる当社普通株式の売出し(以下「オーバーアロットメントによる売出し」といいます。)を追加的に行う場合があります。

## 【募集の条件】

額面・無額面の別	発行価格	資本組入額	申込株数単位	申込期間	申込証拠金	払込期日
無額面	(未定) (注1)	(未定)	100株	自2014年 2月4日 至2014年 2月7日	(未定) (注2)	2014年 2月10日 (米国西海岸標準時間)

- (注1) 発行価格はブックビルディング方式により決定いたします。  
仮条件は、1,650円以上1,800円以下の範囲とし、発行価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を勘案したうえで、発行価格決定日に引受価額と同時に決定する予定であります。需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的として、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。当該仮条件は、当社の事業内容、経営成績および財政状態、事業内容等の類似性が高い上場会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見および需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規上場株の株式市場における評価ならびに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定いたしました。
- (注2) 申込証拠金は発行価格と同一の金額とし、利息は付しません。申込証拠金のうち引受価額相当額は、払込期日に新株式払込金に振替充当いたします。
- (注3) 株式受渡期日は2014年2月13日(木)(以下「上場(売買開始)日」という。)の予定であります。株券はディポジトリートラスト・カンパニー(The Depository Trust Company)に開設された株式会社証券保管振替機構勘定に一括して預託され、上場(売買開始)日から売買を行うことができます。
- (注4) 申込みは、申込期間内に下記申込取扱場所へ申込証拠金を添えて行います。
- (注5) 申込みおよび払込みはすべて、当社普通株式の各申込人が下記「(3)株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者のいずれかに開設する外国証券取引口座に適用される外国証券取引口座約款または総合証券取引約款に従ってなされます。かかる外国証券取引口座を開設していない各投資家は、事前にこれを開設しなければなりません。

(注6) 申込みに先立ち、2014年1月27日から2014年1月31日までの間で引受人に対して、当該仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。当該需要の申告は変更または撤回することが可能であります。

販売に当たりましては、東京証券取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。

引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針および社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については引受人の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認ください。

#### 【申込取扱場所】

下記「(3) 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者の日本国内にある本支店および営業所で申込みの取扱いをいたします。

#### 【払込取扱場所】

店 名	所 在 地
Wells Fargo & Company San Francisco, California	420 Montgomery Street San Francisco, CA 94104

#### (3) 【株式の引受け】

引受人の氏名又は名称	住 所	引受株式数	引受けの条件
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号	6,900,000株	1 買取引受けによりま す。 2 引受手数料は支払われ ません。ただし、発行 価格と引受価額との差額 の総額は引受人の手取金 となります。
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	1,564,000株	
大和証券株式会社	東京都千代田区丸の内一丁目9番1号	276,000株	
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	276,000株	
SMBC日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	184,000株	
計	-	9,200,000株	-

(注1) 上記引受人と発行価格決定日に元引受契約を締結する予定であります。

(中 略)

#### 8 【新規発行による手取金の使途】

##### (1) 【新規発行による手取金の額】

払込金額の総額	発行諸費用の概算額	差引手取概算額
14,521,050,000円	200,000,000円	14,321,050,000円

(注1) 払込金額の総額は、引受価額の総額であり、発行価格を仮条件(1,650円~1,800円)の平均価格(1,725円)として計算した見込額に基づきます。

(注2) 払込金額の総額は、引受人から当社に対し米ドルにて支払われます。その際の日本円から米ドルへの換算は、2014年2月6日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により決定される予定であります。

##### (2) 【手取金の使途】

上記差引手取金概算額のうち、2014年以降3年間の予算において約37.0億円をセールス&マーケティング部門設立資金、約38.3億円をエミクススタト塩酸塩等の欧州における研究開発資金、約15.0億円を視覚サイクルモジュレーター研究開発資金、約12.0億円をその他の研究開発資金、約40.9億円を設備費、器具・備品購入費その他の運転資金に充当する予定です。

(注：各項目の計数は少数点第2位を四捨五入しております。そのため合計は差引手取概算額と必ずしも一致しません。)

## 第2【売出要項】

(訂正前)

## 1【売出有価証券(オーバーアロットメントによる売出し)】

## (1)【売出株式】

記名・無記名の別、額面・ 無額面の別及び種類	売出数	売出価額の 総額(円)	売出しに係る株式の所有者の住所及び 氏名又は名称
記名式無額面普通株式	1,380,000株	2,277,000,000円 (注4)	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 株式会社 1,380,000株

(注1) オーバーアロットメントによる売出しは、本募集に当たり、その需要状況を勘案したうえで、本募集とは別に、本募集の主幹事会社である三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が当社株主から1,380,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出しであります。オーバーアロットメントによる売出しの売出数は上限株数を示したものであり、需要状況により減少し、または売出しそのものが中止される場合があります。三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社は、オーバーアロットメントのために当社株主から借り入れた株式を返却するため、市場にて当社株式を買い付ける場合があります。

(注2) 本募集にかかる新株式の発行を中止する場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止いたします。

(注3) 上記「第1 募集要項 - 1 株式の募集 - (1)新規発行株式 (注2)」に記載のとおり、本募集に係る株式数は変更されることがあり、これが変更された場合にはオーバーアロットメントによる売出数(上限数)も変更される可能性があります。

(注4) 売出価額の総額は、発行価格を本有価証券届出書提出時における想定発行価格(1,650円)と仮定して計算した見込額であります。

(注5) 当社は、2013年12月17日(米国東部標準時間)、SECに対し、当社株式についてForm S-1による登録を行っておりますが、米国内において当社株式を募集しまたは売出す予定はありません。

(後略)

(訂正後)

## 1【売出有価証券(オーバーアロットメントによる売出し)】

## (1)【売出株式】

記名・無記名の別、額面・ 無額面の別及び種類	売出数	売出価額の 総額(円)	売出しに係る株式の所有者の住所及び 氏名又は名称
記名式無額面普通株式	1,380,000株	2,380,500,000円 (注3)	東京都千代田区丸の内二丁目5番2号 三菱UFJモルガン・スタンレー証券 株式会社 1,380,000株

(注1) オーバーアロットメントによる売出しは、本募集に当たり、その需要状況を勘案したうえで、本募集とは別に、本募集の主幹事会社である三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社が当社株主から1,380,000株を上限として借入れる当社普通株式の売出しであります。オーバーアロットメントによる売出しの売出数は上限株数を示したものであり、需要状況により減少し、または売出しそのものが中止される場合があります。三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社は、オーバーアロットメントのために当社株主から借り入れた株式を返却するため、市場にて当社株式を買い付ける場合があります。

(注2) 本募集にかかる新株式の発行を中止する場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止いたします。

(注3) 売出価額の総額は、発行価格を仮条件(1,650円~1,800円)の平均価格(1,725円)として計算した見込額であります。

(注4) 当社は、2013年12月17日(米国東部標準時間)、SECに対し、当社株式についてForm S-1による登録を行っており、2013年12月30日(米国東部標準時間)に訂正登録を行っておりますが、米国内において当社株式を募集しまたは売出す予定はありません。

(後略)

## 第二部【企業情報】

### 第2【企業の概況】

(訂正前)

(前 略)

#### 3【事業の内容】

(中 略)

#### 大塚製薬との提携

(中 略)

##### レバミピド

2008年9月、当社は、大塚製薬によって開発された化合物であるレバミピドを含有する点眼剤を共同開発し、ドライアイ症候群の治療のための使用に関する米国でのFDA承認を取得するため、大塚製薬との間で共同開発契約(以下「レバミピド契約」といいます。)を締結しました。

2013年9月、大塚製薬は、フェーズ3臨床試験において主要評価項目が達成されなかったとの理由により、レバミピド契約の条項に基づき、米国におけるドライアイ症候群治療のためのレバミピドの開発中止を決定し、レバミピド契約を解除しました。結果として、関連する臨床試験は中断され、当社の開発活動は中止されました。レバミピド契約の条項に従い、当社は、レバミピドまたは米国においてレバミピド契約に基づき開発された製品の開発、製造、マーケティング、販売もしくはその他の利用を商業的に合理的な条件により行うためのライセンスの取得について、大塚製薬に対して誠実な独占交渉の開始を要求する権利を留保しています。

(後 略)

(訂正後)

(前 略)

#### 3【事業の内容】

(中 略)

#### 大塚製薬との提携

(中 略)

##### レバミピド

2008年9月、当社は、大塚製薬によって開発された化合物であるレバミピドを含有する点眼剤を共同開発し、ドライアイ症候群の治療のための使用に関する米国でのFDA承認を取得するため、大塚製薬との間で共同開発契約(以下「レバミピド契約」といいます。)を締結しました。

2013年9月、大塚製薬は、フェーズ3臨床試験において主要評価項目が達成されなかったとの理由により、レバミピド契約の条項に基づき、米国におけるドライアイ症候群治療のためのレバミピドの開発中止を決定し、レバミピド契約を解除しました。結果として、関連する臨床試験は中断され、当社の開発活動は中止されました。

(後 略)

### 第3【事業の状況】

(訂正前)

## 1【業績等の概要】

(中略)

## 流動性および資本資源

(中略)

当社はまた、1件のリボルビング・クレジットライン・ノート（以下「信用枠」といいます。）に基づく運転資本に対する5.0百万米ドルの信用枠を維持しています。信用枠に対する利息は、(i)銀行が決定する年間変動利率（信用枠において定義される1か月LIBOR+1.25%）または(ii)銀行が決定する年間固定利率（信用枠において定義される適用ある期間の初日に有効であるLIBOR+1.25%）のいずれかに基づき発生し、毎月支払われます。信用枠における元本の残高は、2014年1月20日に支払期限が到来します。2012年12月31日現在または2013年9月30日現在、信用枠における残高はありませんでした。法人クレジット・カード・プログラムに基づき留保される0.4百万米ドルにより、現在の借入可能額は4.6百万米ドルであります。2012年12月31日および2013年9月30日現在、信用枠はそれぞれ約5.8百万米ドルおよび約5.8百万米ドルの制限付投資残高により全額保証されています。

(中略)

## 財務活動によるキャッシュフロー

(中略)

当社は、営業からの現金、現金および投資のバランスならびに5.0百万米ドルの信用枠は、当社の継続的営業活動、運転資本、債務の元本および利息の支払い、資本支出ならびにその他の資本需要を少なくとも今後12か月にわたって賄うのに十分であると考えます。

(中略)

## 戦略的再編

2013年10月、当社は、レバミピド契約の終了に伴い、人員削減を含む費用削減計画を発表しました。かかる計画は、当社の全従業員の約35%すなわち約30名の従業員の削減を伴います。

かかる人員削減の結果、当社は、2013年12月31日に終了する3か月間において、退職金、その他の退職手当および再就職支援に関する費用を計上する予定です。

(中略)

## 5【経営上の重要な契約等】

(中略)

(単位：米ドル、%)

保有者	元本	現在の利率 (%)	満期日	2012年1月以降に 支払われた利息	2013年6月30日現 在の残高
SBIバイオ・ライフサイエンス投資事業有限責任組合	\$ 5,500,000	0.94	2014年2月28日	\$ 358,329	\$ 5,564,281
SBIブロードバンドファンド1号投資事業有限責任組合	2,015,010	0.84	2014年8月31日	19,143	2,031,922

SBIビービー・モバイル投資事業有限責任組合	624,840	0.84	2014年8月31日	5,936	630,081
SBIフェニックス1号投資事業有限責任組合	610,150	0.84	2014年8月31日	5,796	615,273
SBIビービー・メディア投資事業有限責任組合	3,250,000	0.84	2014年6月30日	30,875	3,277,267
<b>合計</b>	<u>\$12,000,000</u>				<u>\$12,118,824</u>

(中略)

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(中略)

## (3) キャッシュフローの分析

## 流動性および資本資源

(中略)

当社はまた、1件のリボルビング・クレジットライン・ノート(以下「信用枠」といいます。)に基づく運転資本に対する5.0百万米ドルの信用枠を維持しています。信用枠に対する利息は、(i)銀行が決定する年間変動利率(信用枠において定義される1か月LIBOR+1.25%)または(ii)銀行が決定する年間固定利率(信用枠において定義される適用ある期間の初日に有効であるLIBOR+1.25%)のいずれかに基づき発生し、毎月支払われます。信用枠における元本の残高は、2014年1月20日に支払期限が到来します。2012年12月31日現在または2013年9月30日現在、信用枠における残高はありませんでした。法人クレジット・カード・プログラムに基づき留保される0.4百万米ドルにより、現在の借入可能額は4.6百万米ドルであります。2012年12月31日および2013年9月30日現在、信用枠はそれぞれ約5.8百万米ドルおよび約5.8百万米ドルの制限付投資残高により全額保証されています。

(中略)

## 財務活動によるキャッシュフロー

(中略)

当社は、営業からの現金、現金および投資のバランスならびに0.5百万米ドルの信用枠は、当社の継続的営業活動、運転資本、債務の元本および利息の支払い、資本支出ならびにその他の資本需要を少なくとも今後12か月にわたって賄うのに十分であると考えます。

(後略)

(訂正後)

## 1【業績等の概要】

(中略)

## 流動性および資本資源

(中略)

2013年9月30日現在、当社はまた、1件のリボルビング・クレジットライン・ノート(以下「信用枠」といいます。)に基づく運転資本に対する5.0百万米ドルの信用枠を維持していました。信用枠に対する利息は、(i)銀行が決定する年間変動利率(信用枠において定義される1か月LIBOR+1.25%)または(ii)銀行が決定する年間固定利率(信用枠において定義される適用ある期間の初日に有効であるLIBOR+1.25%)のいずれかに基づき発生し、毎月支払われました。2012年12月31日現在または2013年9月30日現在、信用枠における残高はありませんでした。法人クレジット・カード・プログラムに基づき留保される0.4百万米ドルにより、現在の借入可能額は4.6百万米ドルであります。2012年12月31日および2013年9月30日現在、信用枠はそれぞれ約5.8百万米ドルおよび約5.8百万米ドルの制限付投資残高により全額保証されていました。2013年第4四半期において、当社は信用枠を解除することを決定しました。

(中略)

## 財務活動によるキャッシュフロー

(中略)

当社は、営業からの現金ならびに現金および投資のバランスは、当社の継続的営業活動、運転資本、債務の元本および利息の支払い、資本支出ならびにその他の資本需要を少なくとも今後12か月にわたって賄うのに十分であると考えます。

(中略)

## 戦略的再編

2013年10月、当社は、レバミピド契約の終了に伴い、人員削減を含む費用削減計画を発表しました。かかる計画は、当社の全従業員の約35%すなわち約30名の従業員の削減を伴います。

かかる人員削減の結果、当社は、2013年12月31日に終了する3か月間において、退職金、その他の退職手当および再就職支援に関する費用1百万米ドルを計上する予定です。

(中略)

## 5【経営上の重要な契約等】

(中略)

(単位：米ドル、%)

保有者	元本	現在の利率 (%)	満期日	2012年1月以降に 支払われた利息	2013年9月30日現 在の残高
SBIバイオ・ライフサイエンス投資事業有限責任組合	\$ 5,500,000	0.94	2014年2月28日	\$ 358,329	\$ 5,564,281
SBIブロードバンドファンド1号投資事業有限責任組合	2,015,010	0.84	2014年8月31日	19,143	2,031,922

SBIビービー・モバイル投資事業有限責任組合	624,840	0.84	2014年8月31日	5,936	630,081
SBIフェニックス1号投資事業有限責任組合	610,150	0.84	2014年8月31日	5,796	615,273
SBIビービー・メディア投資事業有限責任組合	3,250,000	0.84	2014年6月30日	30,875	3,277,267
<b>合計</b>	<u>\$12,000,000</u>				<u>\$12,118,824</u>

(中略)

## 7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(中略)

## (3) キャッシュフローの分析

## 流動性および資本資源

(中略)

2013年9月30日現在、当社はまた、1件のリボルビング・クレジットライン・ノート(以下「信用枠」といいます。)に基づく運転資本に対する5.0百万米ドルの信用枠を維持していました。信用枠に対する利息は、(i)銀行が決定する年間変動利率(信用枠において定義される1か月LIBOR+1.25%)または(ii)銀行が決定する年間固定利率(信用枠において定義される適用ある期間の初日に有効であるLIBOR+1.25%)のいずれかに基づき発生し、毎月支払われました。2012年12月31日現在または2013年9月30日現在、信用枠における残高はありませんでした。法人クレジット・カード・プログラムに基づき留保される0.4百万米ドルにより、現在の借入可能額は4.6百万米ドルであります。2012年12月31日および2013年9月30日現在、信用枠はそれぞれ約5.8百万米ドルおよび約5.8百万米ドルの制限付投資残高により全額保証されていました。2013年第4四半期において、当社は信用枠を解除することを決定しました。

(中略)

## 財務活動によるキャッシュフロー

(中略)

当社は、営業からの現金ならびに現金および投資のバランスは、当社の継続的営業活動、運転資本、債務の元本および利息の支払い、資本支出ならびにその他の資本需要を少なくとも今後12か月にわたって賄うのに十分であると考えます。

(後略)

## 第5【提出会社の状況】

(訂正前)

(前略)

## 5【コーポレート・ガバナンスの状況等】

## (1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

(中略)

## 2012年12月31日現在の発行済エクイティ・アワード

氏名	オプション・アワード			ストック・アワード		
	未行使オプション に潜在する株式数		オプション 行使価格 <sup>(1)</sup> (米ドル)	オプション 行使期限	未確定 株式数 <sup>(2)</sup>	未確定株式の 市場価値 <sup>(3)</sup>
	行使可	行使不可				
窪田良	10,000 <sup>(4)</sup>	-	1.45	2017年5月4日	24,660	
デヴィッド・L・ローラ ンス	13,500 <sup>(5)</sup>	54,000	4.52	2021年5月17日	-	-
	-	67,900 <sup>(5)</sup>	9.30	2022年5月24日	-	-
ヘン・デ・ヤング	40,000 <sup>(6)</sup>	-	3.23	2019年5月28日	-	-
	5,600 <sup>(7)</sup>	22,400	4.52	2021年7月21日	-	-

(後略)

(訂正後)

(前略)

## 5【コーポレート・ガバナンスの状況等】

## (1)【コーポレート・ガバナンスの状況】

(中略)

## 2012年12月31日現在の発行済エクイティ・アワード

氏名	オプション・アワード			ストック・アワード		
	未行使オプション に潜在する株式数		オプション 行使価格 <sup>(1)</sup> (米ドル)	オプション 行使期限	未確定 株式数 <sup>(2)</sup>	未確定株式の 市場価値 <sup>(3)</sup>
	行使可	行使不可				
窪田良	10,000 <sup>(4)</sup>	-	1.45	2017年5月4日	24,660	
デヴィッド・L・ローラ ンス	13,500 <sup>(5)</sup>	54,000	4.52	2021年5月17日	-	-
	-	67,900	9.30	2022年5月24日	-	-
ヘン・デ・ヤング	40,000 <sup>(6)</sup>	-	3.23	2019年5月28日	-	-
	5,600 <sup>(7)</sup>	22,400	4.52	2021年7月21日	-	-

(後略)